

■2014 年廣井賞が決定

「廣井賞」は災害情報分野で著しい功績のあった会員又は会員所属の団体等を表彰する制度です。賞には社会的功績分野と学術的功績分野、特別功績分野の 3 つの分野があります。

2014 年は、災害の防止・軽減に貢献する災害情報への先進的な取り組みを対象とした「社会的功績」分野に、次の団体が選ばれました。

○株式会社サーベイリサーチセンター

社会調査専門会社としての枠を超え、災害時における社会調査の草分け的な存在として、36 年の長きにわたり一貫して被災者や被災地に寄り添う姿勢を貫いて災害情報研究の進展を支える社会調査を続けてきました。これらの活動は災害情報研究の発展に大きく貢献してきたことから、今回の受賞となりました。

学会大会 2 日目の 10 月 26 日に、表彰式、受賞者による記念講演を行います。

なお、残念ながら本年は学術的功績分野と特別功績分野の受賞はありませんが、引き続きこれらの分野についても会員の皆様の積極的な活動を期待しています。

■阿部賞・河田賞一新表彰制度を創設

今年度の第 16 回学会大会から、学会大会での優秀発表に対して、阿部賞および河田賞を授与することとなりました。

理事会の諮問を受け、新たな表彰制度について廣井賞表彰審査委員会で検討しました。その結果、若手会員の活性化を通じた本学会の発展を目的として、学会大会での発表を対象とする奨励賞を提案し、理事会で承認されました。

具体的には、40 歳以下の会員を対象に、学会大会での優秀ポスター発表に対して阿部賞を、学会大会での優秀口頭発表に対して河田賞をそれぞれ数名程度に授与する予定です。

賞の名称を検討する過程で、防災・減災研究の世界的な泰斗であり、本学会会長として学会の発展に貢献された阿部勝征先生と河田恵昭先生のお名前をさせていただくことにいたしました。単なる奨励賞よりも、両元会長名を冠とした方が、若手学会員の励みとなるものと判断したためです。両先生には、お名前の使用をご快諾いただきましたこと御礼申し上げます。

新たな阿部賞および河田賞が、若手会員の更なる活発な学会活動へにつながることを期待いたします。